

1日目 山古志ウオーク

9月10日(土)

午前9:30スタート

※フィニッシュ受付は午後3:30までとさせていただきます。

- チェックポイントでは必ずスタンプを受けてください。
- 熱中症予防のため、大会中はこまめな水分補給を心がけ、異変を感じたらすぐに周囲のスタッフに声をかけてください。また、大会前はもちろん、大会終了後の体調管理にも気をつけ、楽しいウオーキングにしましょう。(※大会本部に救護所を設置いたします。)

山古志支所
スタート・フィニッシュ地点

中山隧道コース…16km
木籠コース…11km
アルパカコース…3km

アルパカ牧場
平成21年11月にオープン。震災復興のシンボルとしてアメリカコロラド州からやってきた。触れ合うこともでき、なんともいえない優しい顔つきとフワフワした毛並みが、癒し系として人気を集めています。

中山隧道コース(途中まで木籠コースと同じ)
山古志支所(スタート)→羽黒トンネル→木籠方面→中山隧道(折り返し)→山古志トンネル→山古志支所(フィニッシュ)

木籠コース
山古志支所(スタート)→羽黒トンネル→木籠方面→山古志トンネル→山古志支所(フィニッシュ)

牛の角突き
江戸時代に書かれた「南総里見八犬伝」に記載があり、国の重要無形民俗文化財にも指定されています。1トンを超える牛の迫力ある激突とそれを取り仕切る勢子の勇壮な姿をお楽しみください。

ご注意 山古志ウオークは日本でも有数の高低差がある健脚コースです。

高低差表
350
300
250
200
150
100
50
0
山古志支所 山古志支所 山古志支所

トイレ 自販機 給水所 チェックポイント
主要交差点 警備員 スタッフ 見どころポイント
お弁当 闘牛

スタート

チェックポイント

隧道コース① 木籠コース
隧道コース②

フィニッシュ

隧道コース① 木籠コース
郷見庵付近
闘牛がみなさまをお迎えいたします

木籠集落水没家屋
中越地震の際、芋川にせき止められてきた土砂により全24世帯のうち14世帯の家が水没しました。被害住宅は現在も芋川にそのまま水没した状態になっています。震災で学んだことを後世に伝えて行くために見学に訪れる人が多くいます。

隧道コース②

中山隧道
16年の歳月をかけて人の手だけで掘り抜いたトンネル。人が通行できる手掘りトンネルとしては日本一。※現在は一部のみ見学可能です。

緊急連絡先(本部)
080-2073-9808

2日目

信濃川ウオーク

9月11日 日
午前8:00スタート

※フィニッシュ受付は午後2:00までとさせていただきます。

- チェックポイントでは必ずスタンプを受けてください。
- 熱中症予防のため、大会中はこまめな水分補給を心がけ、異変を感じたらすぐに周囲のスタッフに声をかけてください。
また、大会前はもちろん、大会終了後の体調管理にも気をつけ、楽しいウオーキングにしましょう。(※大会本部に救護所を設置いたします。)

トイレ
 コンビニエンスストア
 給水所
 チェックポイント
 主要交差点
 警備員
 スタッフ
 見どころポイント
 休憩所



長岡大花火
8月1～3日に開催される長岡まつりは、「戦災復興祭」が起源。この祭りによって長岡市民の心は慰められ、励まされ、復興に向け一丸となりました。2・3日の大花火大会は、名物正三尺玉やフェニックスなど心に響く大型花火など約2万発が咲き乱れ、慰霊と復興、平和への祈りを込め、打ち上げられます。



金峯神社 (きんぶじんじや)
中世には珍しい平城の「蔵王堂城」や「蔵王の大けやき」など史跡が多く残っています。南北朝時代にはすでに城があり、やがて長岡城が築かれて廃城になるまで古志、三島、蒲原一帯の中心でした。市民から「蔵王さま」の愛称で親しまれています。

水道公園
5ブリッジコース①
4ブリッジコース

国の登録有形文化財である水道タンクは長岡のシンボルとして市民に親しまれています。公園内には東屋やベンチがあり、市民の憩いの場になっています。また、映画やプロモーションビデオの撮影地にもなりました。



シティーホールプラザ「アオーレ長岡」
「アリーナ」「屋根付き広場」「市役所」が一体となり、あらゆる世代の多様な自発的な活動を実現する場として、市民活動の「ハレ」の場として皆が憩い集うにぎわいの拠点施設です。

アオーレ長岡
スタート・フィニッシュ地点
5ブリッジコース…23km
4ブリッジコース…15km

5ブリッジコース②

スタート

チェックポイント

5ブリッジコース①
4ブリッジコース

5ブリッジコース②

フィニッシュ



フェニックス大橋
平成25年11月24日に開通した、長岡市の東西を結ぶ最も新しい橋。信濃川と渋海川をまたぐ橋の完成により、東は旧国道17号の要町から西は西津町の約3kmが繋がり、長岡インターチェンジなどの交通利便性が高まりました。



長生橋 (ちょうせいばし)
昭和12年に3代目となる現在の橋が完成しました。全国的にも非常に珍しい構造をしており、現在でも長岡市民の生活を支える重要な橋として活躍しています。

緊急連絡先(本部)
080-2073-9808

5ブリッジコース (途中まで4ブリッジコースと同じ)
アオーレ長岡(スタート)→長生橋→大手大橋→長岡大橋→蔵王橋→フェニックス大橋→大手大橋(2回目通過)→アオーレ長岡(フィニッシュ)

4ブリッジコース
アオーレ長岡(スタート)→長生橋→大手大橋→長岡大橋→蔵王橋→アオーレ長岡(フィニッシュ)